

# 彦根市雨水出水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)

## 凡 例

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

- 10.0m以上20.0m未満
- 5.0m以上10.0m未満
- 3.0m以上5.0m未満
- 1.0m以上3.0m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 0.3m以上0.5m未満
- 0.1m以上0.3m未満

※0.1m未満の浸水深は除外

0 0.5 1 2 3 4 キロメートル

### 雨水出水浸水想定区域図

#### 1. 説明文

- ①この雨水出水浸水想定区域図は、彦根市の雨水排水施設(雨水管渠)の整備状況等を勘案し、想定し得る最大規模の降雨(1時間に147mm)に伴う雨水流出により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
- ②この図は、近年彦根市で観測された大雨のうち最大であった2001年7月17日の降雨の約2.3倍の雨が降った場合に浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。この図で色がついていない場所は、計算上では、浸水深が10cm未満となる場所です。しかし、雨の降り方や土地の利用形態の変化等によってはこの図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。
- ③このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、洪水(破堤または越水)による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深等が実際と異なる場合があります。また、浸水想定区域は計算に基づくものですので、必ずしも浸水が発生するというわけではありません。
- ④水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。
- ⑤浸水ランクの配色は、ISO等の基準や色覚障がいのある人への配慮、他の防災情報の危険度表示との整合性も含めた検討の結果、標準的な配色が国の規定により定められております。

#### 2. 基本事項等

- ①作成主体：彦根市
- ②指定年月日：令和8年3月31日
- ③根拠法令：水防法(昭和24年法律第103号)第14条の2第2項
- ④前提となる降雨：想定最大規模降雨(時間最大雨量147mm)
- ⑤浸水想定手法：浸水シミュレーション手法(降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施)
- ⑥境界条件：矢倉川、芹川、大上川、宇曾川(公共下水道事業における雨水放流先)の水位は堤防天端、琵琶湖は計画高水位
- ⑦その他の計算条件等：対象区域を25m(最大625m<sup>2</sup>)メッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算。想定最大規模降雨での浸水シミュレーションの解析結果から、浸水深50cm以上で24時間以上継続するおそれのある内水による浸水が見られなかったため、浸水継続時間は表示していません。

【問い合わせ先】 彦根市役所 建設部 道路河川課 電話 0749-30-6122

【出 典】 測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 7JHs 1113